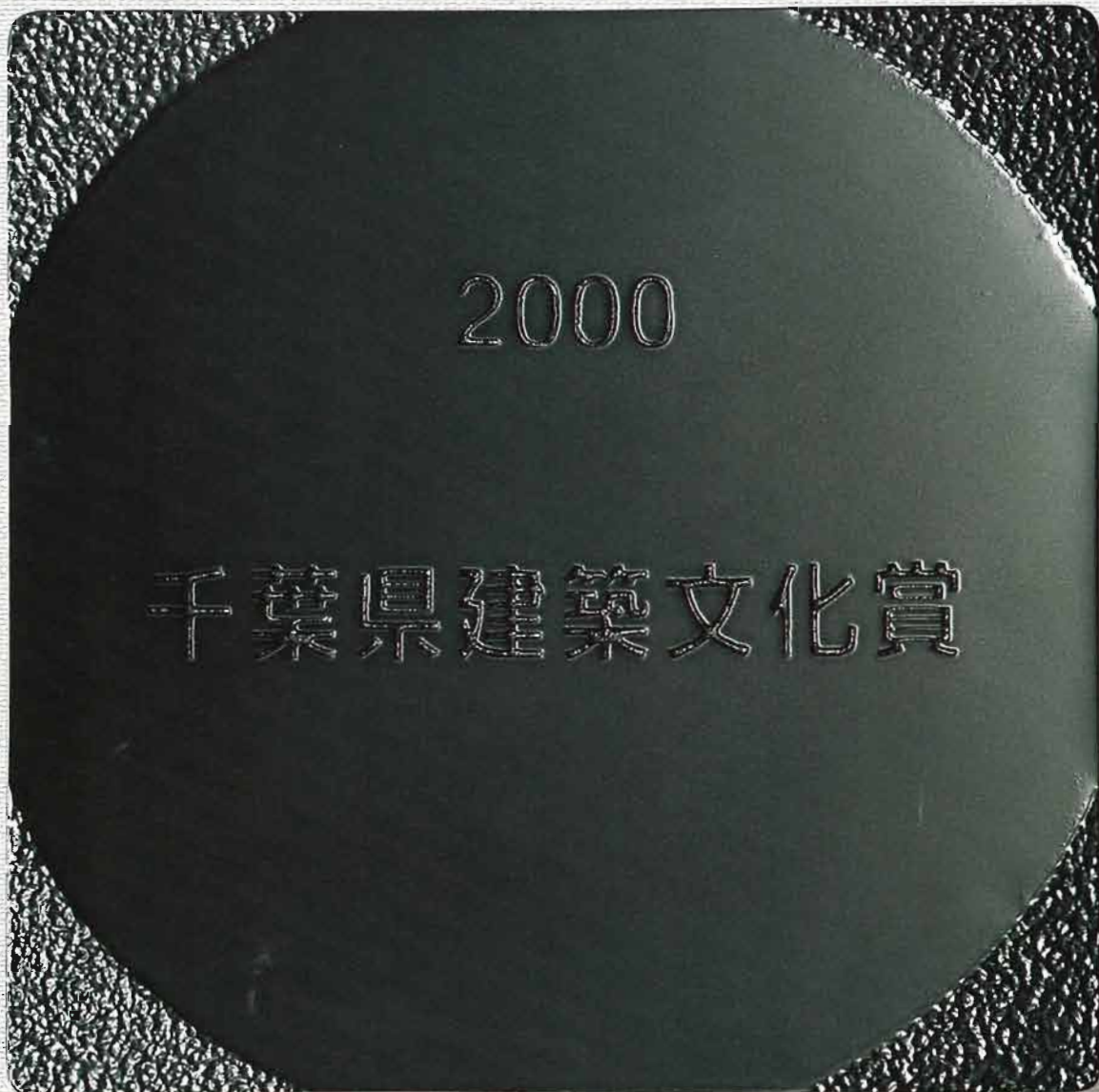


第7回

千葉県建築文化賞

表彰作品集



主催：千葉県 共催：(社)千葉県建築士会

後援：(社)千葉県建築士事務所協会 (社)千葉県建設業協会 (社)日本建築家協会・千葉
千葉県建築設計監理協会 (福)千葉県社会福祉協議会 (福)千葉県身体障害者福祉協会

協賛：千葉県住宅供給公社 (財)千葉県まちづくり公社 千葉県土地開発公社
都市基盤整備公団千葉地域支社 千葉県耐震判定協議会 千葉県性能保証業務事務機関
千葉県昇降機等検査協議会 京葉ガス(株) 千葉ガス(株) 大多喜ガス(株)

千葉県建築文化賞について



千葉県知事 沼田 武

平成12年度の千葉県建築文化賞に多くの皆様から御応募をいただき、誠にありがとうございました。

千葉県建築文化賞は優れた建築物を表彰することにより、建築文化・居住環境に対する意識を高め、うるおいとやすらぎに満ちた快適な街づくりを推進することを目的に、平成6年度に創設しました。

第7回目となる今年度は63点の御応募をいただきましたが、選考委員会の厳正な選考に基づき、建築文化賞6点及び建築文化奨励賞4点を決定しました。

受賞作品は、大規模な建築物から町家を改修したもので幅広く多種多彩ですが、伝統を生かしながら再利用を強く意識したもの、使い手の立場に配慮しつつ斬新な設計を進めたもの、最新の技術力を駆使し省エネルギーに努めたものなど、いずれも21世紀最初の建築文化賞にふさわしく質の高い先導的な建築物で、今後の建築文化の向上に大きく寄与するものがあります。

これらの建築物が地域社会の中で親しまれ、より良い街づくりの推進に貢献されることを期待しております。

千葉県では、新しい長期ビジョンに基づく最初の総合5か年計画として『新世紀ちば5か年計画』を4月からスタートさせます。

この計画では、21世紀における千葉県の更なる発展の基礎づくりを進め、県民一人ひとりの幸せづくりや、地域の自立と発展を目指して各種の施策を展開していくこととしています。

県民の皆様への一層の御理解と御協力をお願いいたします。

終わりに、選考委員をはじめとする関係者や応募された方々、後援・協賛団体各位の御協力に深く感謝申し上げます。

平成13年3月

目次

千葉県建築文化賞について	・・・1	選考経過・総評	・・・2
キッコーマン野田本社屋	・・・3	ぱ・る・るプラザ千葉	・・・4
株式会社 しゅはり本店	・・・5	特別養護老人ホーム 風の村	・・・6
日本貿易振興会アジア経済研究所	・・・7	日本大学工学部船橋校舎3号館	・・・8
丸山町保健福祉センター 江戸川台西自治会館	・・・9	江戸川台の家 千葉トヨタ自動車(株) 千葉ニュータウン店	・・・10

選考経過・総評

千葉県建築文化賞選考委員会委員長 北原理雄

第7回千葉県建築文化賞は、平成12年9月末までに63点（建築物数56点）の応募をいただいた。

部門別では「景観に配慮した建築物」が36点と多く、「高齢者・障害者等に配慮した建築物」は14点、「環境に配慮した建築物の部」は13点に留まった。

第1次選考は、まず応募用紙の記載と写真をもとに2回の投票を経て16点の調査対象を定めた。

現地訪問は12月中の4日間で行い、関係者の説明を伺いながら建築物の状況を詳細に調査した。第2次選考は、この報告を踏まえ再度投票にかけ、討議を重ねながら優秀な建築物を選定した。

この結果、建築文化賞に6点、建築文化奨励賞に4点を表彰候補作品として決定した。

なお、応募総数が昨年度より減少したことは残念であり、次回はより多くの応募があるよう期待している。

景観に配慮した建築物

景観への配慮では、建築物そのものの質の高さとともに、周辺環境と調和し、すぐれた街並みを形成するデザインが重要な意味を持つ。

本年度の表彰作品は、物的側面だけでなく社会的側面においても、こうした街並みの文脈へのきめ細かな目配りを感じさせるものであった。

「キッコーマン野田本社屋」は、“醤油のまち”の環境に配慮した抑制されたデザイン、そして「ばるるプラザ千葉」は、駅に近い密集市街地において複雑な要請に応えたデザインがそれぞれ評価された。

また、「しゅはり本店」は、古い町家を改装した事務所であり、小規模なものだが、歴史的建造物の活用事例として高い質を実現している。

これらは、いずれも甲乙つけがたく、今年度は特にこの部門の建築文化賞を3点とした。

高齢者・障害者等に配慮した建築物

「特別養護老人ホーム 風の村」は、全室個室でありながら“近所づきあい”の育つ環境を用意するなど、ハードとソフトの両面にわたって“もう一つの我が家”の理念が好ましいかたちで実現されており、ほぼ満票の支持を得た。この部門の近年における充実を物語る優れた事例といえよう。

「丸山町保健福祉センター」は、多世代に配慮した明るく開放的な空間構成、「江戸川台西自治会館」は公園の環境に溶け込み、成熟したコミュニティのニーズに応えるデザインが評価され、奨励賞とされた。

環境に配慮した建築物

今年度も、この部門の応募作品は“環境”概念の広さを感じさせるものであった。それは、一方では自然エネルギーの利用から周辺環境への配慮まで、他方では技術的解決からソフトな対応まで広がっている。

「アジア経済研究所」は環境に対する負荷をできるだけ軽減する工夫とともに、デザインの総合的な質の高さが印象的であり、「日本大学理工学部船橋校舎3号館」は“中間階免震レトロフィット”により建築ストックの活用を図る手法の普遍性が共感を呼んだ。

また、奨励賞の「江戸川台の家」は、シンプルな方式による省エネルギーと天然材料の利用が、「千葉トヨタ自動車(株)千葉ニュータウン店」は、材料のリサイクルを念頭においた“有期限建築”の手法が評価された。

選考の基準

1. 千葉県内において、平成7年4月1日から平成12年3月31日までに完成（増築、改築、リフォームを含む）し、現在良好に管理され、また、使用されている建築物で、この表彰の趣旨に適合しているもの。
2. 優れた建築物であり、次のいずれかに該当するもの。
 - ①地域の特性や周辺の環境に十分な配慮がなされ、建築物と外部空間が一体となって魅力ある景観を創出し、地域の景観形成に寄与しているもの。
 - ②安全性・快適性・利便性に優れ、高齢者や障害者等がいきいきと豊かな生活が送れるように十分な配慮がなされ、社会活動への参加が容易に出来るような環境整備がなされているもの。
 - ③エネルギーの省力化や資源の高度な有効利用を図ったり、地域生態環境と親和させるために、自然を取り入れた建築の工夫がなされるなど、人と環境に対して安全安心で健康快適な室内環境の性能について配慮がなされているもの。
3. 建築基準法等の各法令に適合しており、近隣との紛争が生じていないもの。



建築文化賞

景観に配慮した建築物

建築主：キッコーマン株式会社
設計：(株)石本建築事務所
施工：(株)竹中工務店東関東支店

キッコーマン野田本社屋

所在地：野田市野田250番地



事務棟と「水の庭」 (撮影：SS東京 北澤治夫)

醤油造りで知られた野田市の「キッコーマン」が、一昨年旧仕込蔵の一部を残して近代建築の本社屋を落成した。本社機能に加えて国際食文化研究センターを併設し、多くの来客のための迎賓館的な役割にもかなりの比重が置かれた複合施設である。

敷地面積14,955m²、建築面積5,119m²、地下1階・地上4階で近隣の低い家並みも意識したゆとりの空間である。

集会空間や街並みの庭は市民の利用にも提供され、たっぷりと広いフロントヤードは街の小広場。この建築計画では、永い歴史を刻んできた同社の、街に開かれた経営姿勢が上位の与件であったと聞く。

醤油は日本文化を代表する伝統産業であると同時に、今や世界を市場とする近代産業でもあって、その本社屋には当然ながら省エネ対策や情報装備を備えた前衛性も重要だ。その点「光・熱・風・水という自然エネルギーを有効利用した環境負荷低減型オフィス」を目指して、大きな窓面からの自然採光、日射熱や自然通風、そして雨水などの有効利用に、近代ビルとしての今日的配慮が尽くされている。

かたや、この社屋には伝統ある街に建つ景観上の難問も課せられていた。古い家並みへの調和か、新しい都市への転進のシンボルか、小都市には



「街並みの庭」から

影響の大きい規模の建築なので、未来の都市景観形成への公共性が求められる。その成果をめぐっては異論もあったが、野田市の活性化を願う建築主の心意気と、その実現に傾注した設計者及び施工者の努力は十分に評価された。

(野口瑠璃)



建築主：郵政省(当時)
 設計：郵政省大臣官房建築部(当時)
 施工：(株)奥村組東京支社
 共立建設(株)東京支店
 東鉄工業(株) [共同企業体]
 所在地：千葉市中央区富士見1丁目3-2

景観に配慮した建築物

ぱ・る・るプラザ千葉

(千葉郵便貯金地域文化活動支援施設)



北側の外観 (撮影：イースタン写真 富岡淳)

スパ・アクアフィットネス

「ぱ・る・るプラザ千葉」は、郵政省が建設した全国で3番目の地域文化活動支援施設であり、千葉駅東口の至近距離に立地している。

敷地周辺は市街地整備から取り残されてきた地域であるが、工事に先立ち郵政省と千葉市の用地交換によって街路拡幅等を行ったため、人の流れにも変化が表われて賑わいが生まれ、周辺地域活性化の起爆剤ともなっている。

建設に際して、多くの市民の要望を参考にした上で、音楽専用ホールを中心とした各種健康増進施設、会議室、情報コーナー、郵便貯金PRコーナー等を複合した文化・余暇施設で構成することに決まったと聞く。

外観はタイルの凹凸や鏡面リブのつくる光と影の変化によって、建物の表情を生き生きとさせ、見る人に季節感や自然環境の移ろいを意識させる等格調の高い洗練されたデザインが印象的である。

音楽ホールは、各種演目に対して幅広く対応できるように種々の音響調整装置を備え、隣接する鉄道やモノレール等からの防音・防振対策として、防振ゴムによる遮音層を設け、更にホール全体を浮き構造としている。



ぱ・る・るホール

地上60mの最上階にあるプールは、「空中庭園」をイメージした自然光と緑に包まれた快適な都心のリゾートとして多くの市民に愛用されている。いささか高価な公共施設ではとの指摘もあったが、本施設が千葉の新しい文化創造・発信の拠点となり、地域振興の核となる東口駅前再開発の先導的役割を担う建築として期待する声も大きく、総合的にバランスの取れた高品質の作品として、高い評価を集めた。

(明智克夫)



景観に配慮した建築物

建築主：株式会社 しゅはり
設計：株式会社 スタジオ宙
施工：株式会社 しゅはり

株式会社 しゅはり本店

所在地：佐原市佐原イ531番地



店内（オフィス・接客スペース）（撮影：栗原写真事務所）

どんなに良い建築でも、時の流れに逆らうことはできない。それは単にハードが古くなるばかりでなく、人の建築に対する要求が異なってくるからだ。特に個人が所有する店舗や住居は、新しく建て直してしまう方が経済的だし、世話がない。それなのに、しゅはり本店は当たり前のように古い建物が現代の店舗として生かされている。

古い町家のかっちりとした骨格に過不足のない手が入られて見事である。新しく改修した部分を特に古く見せようとはしていない。素材、照明器具、ディテールも今を感じさせるデザインが施されている。古いものを大切にすることは、古いものにおもねることではないと言いたげである。

この建物が再生して今に生きているのは、設計者の手腕によるところばかりではない。この建築の所有者の建物への愛着こそこの建物を生かしているのだ。現地調査で丁寧に使用されている室内を見て、その思いを強くした。

地方の時代とはよく聞く言葉だが、こうした個人のその場所に対する「愛着」こそ、地方の時代の原動力になるはずである。その意味で、小作品ながら「千葉県建築文化賞」の中でも特別の意味を持った作品であると思う。

（篠原聡子）



前面・縦格子



全景・ファサード

建築主：社会福祉法人 たすけあい倶楽部
 設計：(株)双立デザイン設計事務所
 施工：佐藤工業(株)関東支店

高齢者・障害者等に配慮した建築物

所在地：八街市東吉田912-8

特別養護老人ホーム

風の村



住戸（個室）群の全景（撮影：黒川スタジオ）

「風の村」は、50人が入居でき、デイケア部門も併設されている延べ面積3,684㎡、3階建ての老人ホームである。躯体はコンクリート造りであり、それなりの大きさであるにもかかわらず外からも、中に入っても集合住宅であることをほとんど感じさせない不思議な建物である。

まして施設であるとは思えない。「もう一つの我が家」を合い言葉に建物づくりとケアのシステムについて5年がかりで検討してきたということであるが、壁の色、フローリング、木の内装材など普通の生活感覚との違和感がなく、「我が家」へのこだわりがみごとに結実しているといえる。

斜面の敷地を生かして、低地部分に管理部門や、デイケア部門、地域交流スペースを3階建てにし、後半分は2階からつながる2階建ての居室部分となっている。居室をパティオ風にコの字型に配し、その中に中庭と地域交流スペースが設けられている。中庭の落葉樹を中心とした植栽が四季折々の季節感をもたらし、対面する部屋の内部が見えないようさえぎってくれる。

居室はすべて8畳程度の個室である。もう少し広めであればと思うが、グループホームのケアのあり方を取り入れるべく6~8室を1ユニットとし、リビングを設けるためには仕方がないことであっただろう。



レストラン・多目的ホール



ユニットのリビング

個々の高齢者のペースで生活時間が流れていくことを可能とした高齢者福祉施設づくりを大いに評価したい。

(川上 凧子)



環境に配慮した建築物

日本貿易振興会 アジア経済研究所

建築主：日本貿易振興会アジア経済研究所
設計：株式会社 日建設計
施工：(株)熊谷組・大成建設(株)
(株)竹中工務店 [共同企業体]

所在地：千葉市美浜区若葉3丁目2-2



正面入口から（本館・研究棟・図書館）（撮影：篠澤建築写真事務所）

7

我が国の国際社会への拘わりは、経済支援活動が目につき易い。経済大国ニッポンとある種の揶揄を込めて言われるのはその為であるが、人知を結集した活動も実は多いのである。こうした地に足をつけた活動の一環に日本貿易振興会（ジェトロ）がある。その附置研究機関であるアジア経済研究所が幕張新都心に活動の拠点を移した。

アジアに限らず全世界の開発途上地域を対象とし、情報の収集・研究と社会的事業活動の二大テーマを掲げた施設である。

正方形の敷地というものは概して配置上扱い難いものだが、池を配した中庭を軸として、三方向に管理部門・図書館・研究部門を巧みに分棟配置している。第一種高度地区という都市計画上の意図を反映して高さを押さえ、かつ敷地に広がりを持たせることに成功した。

施設の目的である研究エネルギーの燃焼を計るべく、敷地の外に向かっては敢えて閉鎖的に、中庭を中心とした内に向かっては一変して透明性の高い開放的な顔を持つ。各ブロックに大きな吹抜けを構え、ドラマチックに質的変容を見せている。

景観としても優れた作品であるが、ここでのテーマは環境への配慮に力点を置いている。自然採光・自然換気・太陽熱利用・雨水の積極的活用など、国際的研究機関として地球にやさしい思いを存分に網羅した。



図書館吹抜

力技を感じさせない、さりげなさの中に関係者の思いを込めた秀作である。

（田中修一）



建築主：日本大学理工学部
 設計：大成建設株式会社
 施工：大成建設(株)千葉支店

環境に配慮した建築物
**日本大学理工学部
 船橋校舎3号館**
 (中間階免震レトロフィット)

所在地：船橋市習志野台7-24-1



船橋校舎
3号館外観

スクラップとなり負の遺産となる運命にあった建物を最新の工法と技術力で蘇生させた貴重な先進事例がここにある。

昭和40年に竣工した鉄筋コンクリート造の校舎は、数多くの学生と共に歴史を重ね、統一されたキャンパスの形態を保ってきた。しかし、建築基準法の改正に伴い、耐震性能が不適格とされ、さらに阪神淡路大地震により危険性が立証されてしまうことになった。

そこで、大地震がきても安全な建物にするため、大規模な修繕工事をせずに建物を通常を使いながら補強する免震レトロフィットによる改修を進めた。

基礎部と地下階の柱や梁を補強した後、地下1階で全ての柱頭部を切断し、弾性すべり支承と積層ゴム支承を配置するという意表をついた工法が採用された。

これにより工事範囲は地下1階部分と建物の外周部に限定された。また、建物の上部はいっさい補強材等がないので、校舎の有効スペースはそのまま立派に再生ができた。

十分な調査検討を重ねられた大学側関係者の取り組みも高く評価されるが、この成果にはきっと安堵されたことであろう。

今まさに課題となっている資源の有効利用、そして産業廃棄物の減量化などの環境対策に、新たな解決方法を提示したものといえよう。



免震装置の設置 (提供：大成建設)



積層ゴム支承

環境保全に留意しながら綿密な施工をした技術開発力は優れたものであり、「千葉県建築文化賞」の環境部門の幅を広げることに寄与するものと考えられる。

(五十嵐浩)

建築文化奨励賞

高齢者・障害者等に配慮した建築物

丸山町保健福祉センター

丸山町保健福祉センター愛称（ほのぼの）は、その名の通り「ヒューマンスケールの細い柱」で優しさをかもしだし、ガラスを多く使った採光に工夫が凝らされている。

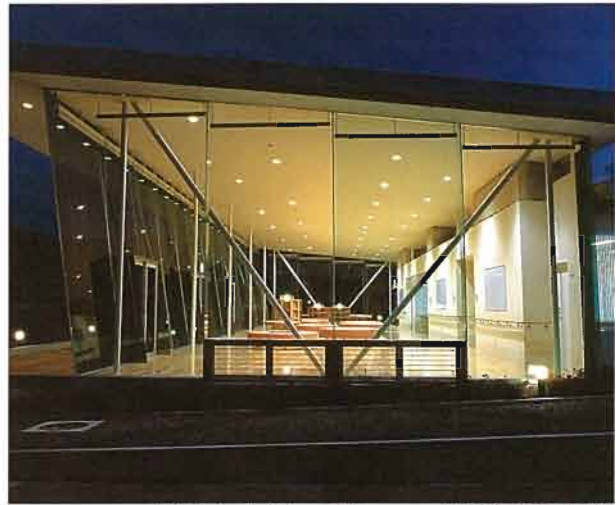
利用する人々が、優しさ・明るさ・暖かみを思い切り感受できる、この施設はそんな思いを随所に大胆に表現している。

アプローチのスロープ化、ファミリートイレの工夫、陽光と開放感の調和をベースとした機能回復訓練室等、町民の福祉ニーズの要請を環境への配慮とバリアフリーで示している。健康で安心して暮らせる施設としての保健機能・福祉機能・検診機能・事務機能等の無駄を省いた配置がされたこの建築物は、経済的かつ効率的な課題を行政・建築関係者・利用者が参画して完成させたものと思われる。

隣接施設の接続と併せ、将来的には利用者増につながる相乗効果が期待される。地域ぐるみの健康づくり機能として位置づけたとき、この建築物だけで全てとはいえないが、将来に向けた福祉施設の新しい

建築主：丸山町
設計：(株)環都市・建築計画事務所
施工：渡辺建設株式会社

所在地：安房郡丸山町珠師ヶ谷1289-13



側面全景（ホール）（撮影：庄司正）

い提案が感じられる。

心と心の和を大切にすることを念頭とした機能と技術は、建築文化奨励賞にふさわしいものである。

(神林保夫)

高齢者・障害者等に配慮した建築物

江戸川台西自治会館

江戸川台地域は開発時期が古く成熟度が増している。高齢化率も高くなっているが、安住の地と定め、さらには地域活動の核として共有の資産を造りあげた住民の意気込みが感じられる集会場である。

会館は公園内に位置するが住宅地の中央でもあり、近隣住民のプライバシーに配慮した配置がされている。外観も周辺との調和が図られ、スロープの入口から内部にかけてはバリアフリーの建築空間を提案している。

限られた建築面積のなかで玄関ホールと階段室を利用した吹抜けが設けられたが、より広く空間を造りあげようとする苦勞が感じられる。和室と集会所は単独でも共用でも使用でき、健常者と障害者等の区別なく年代をこえた活用がしやすい造りである。

車椅子の利用を考えたアプローチや1階のフラットの床、バリアフリーの便所等は当然のこととも思われる。しかし利用する人々に住宅への適用を促し、応用の可能性を示したことには一つの意味がある。ただ、各室ドアはより快適に使える方法を考えたい。

建築主：江戸川台西自治会
設計：夏目設計事務所
施工：大澤建設株式会社

所在地：流山市江戸川台西2丁目241



公園越しの全景（撮影：夏目勝也）

また厨房設備の高さは車椅子利用者には不便と感じられ、あと一步の工夫を望むところもある。

(周郷紀男)

環境に配慮した建築物

江戸川台の家

建築主：野崎 恵太
設計：(有)HAN環境・建築設計事務所
施工：藤原工務店

所在地：流山市東深井892-34

一見なんの変哲もないような家に見えるが、近づくにつれ、内部に入るにつれ、様々な仕掛けがあることがわかってくる。

建物自体は居住部分のほとんどを2階に持ち上げ、1階には小さな居室が1室あるのみである。

1階部分はコンクリート構造であるが、床・壁・天井などの仕上げ材には各種の自然素材が用いられている。2階の居室部分は空間構成が大胆である。わずか2室しかない。外断熱工法の採用で、木造軸組の架構を内部に露出させ、高さと広がりを感じさせている。一方、開口部は木製の3重ガラスのサッシになっており、簡素な仕上げが多い中で、ここだけことの外、頑丈なつくりになっている。また、2階床スラブに外断熱を施した蓄熱層が設けてあるとのことであり、訪れた日は真冬の日中であったが、太陽の日差しをダイレクトに受け、ちょうど心地よい暖かさに充たされていた。

建て主のシンプルな生活スタイルと自然への接し方の姿勢と、設計者の考え方がうまくあいまって、



2階の居間 (撮影：坂口裕康)

この建物が実現したといえよう。

ただし、今だけでこの建物を判断せずに、住み手の子供の成長などにつれて、この住まいがどのように変化していけるのか見守りたいと思う。

(園田真理子)

環境に配慮した建築物

千葉トヨタ自動車(株)千葉ニュータウン店

建築主：千葉トヨタ自動車(株)
設計：鹿島建設株式会社
施工：鹿島建設(株)東京支店

所在地：印西市西の原4-1

本作品は「有期限建築」を標榜する自動車販売用の商業施設である。その名称からは、一見いわゆる「持続可能な建築」と相対するかに思える。しかし、特に商業施設のような使用・改修サイクルの比較的短い用途の建築に対しては、単なる長寿命化を追求するだけでは現実的とはいえない。むしろ、その短期の需要の変化にしなやかに対応できるローコストな建築構法の開発とその応用という選択肢が不可欠である。

設計者はそうした視点を基本に置き、高度にシステム化されたフレキシビリティに主眼をおいた建築躯体や部材の長寿命化に加えて、省エネルギー、エコマテリアル、現場廃棄物削減、地域環境との調和のテーマに従った数々の技術的工夫を適用している。

特筆すべきは、そうした複合的な提案を厳しいコスト管理を経ても(従来の約30%減少)なお一つの建築作品としてまとめ上げた点、そして今後の環境に配慮した商業施設のあり方に具体的な



建物夕景 (提供：鹿島建設)

筋道を見せた点にある。

環境部門の性質上、事後の検証が不可欠である。それとともに、こうした試みのさらなる展開への期待感をこめて、建築文化奨励賞が贈られた。

(岩村和夫)



表紙：記念銘板
 デザイン：(株)GKデザイン機構
 制作：鋳心工房

応募（推薦）建築物一覧（地域・市町村別）

【◎表彰の対象となったもの ◎現地調査の対象となったもの】

- | | | | |
|--------------------------|--------|----------------------------------|--------|
| ◎ぱ・る・るプラザ千葉 | (千葉市) | 浦安市特別養護老人ホーム・ケアハウス他 | (浦安市) |
| ◎日本貿易振興会アジア経済研究所 | (千葉市) | 集いの家(専用住宅) | (成田市) |
| ◎淑徳大学千葉キャンパス10号館(大学院棟) | (千葉市) | ◎佐倉市立佐倉南図書館 | (佐倉市) |
| 幕張ベイタウングランパティオス公園東の街 | (千葉市) | 千葉県立佐倉高等学校地域交流施設 | (佐倉市) |
| パークシティ検見川浜 東の街・西の街 | (千葉市) | 西志津ふれあいセンター | (佐倉市) |
| 特別養護老人ホーム みはま苑 | (千葉市) | ペット霊園ヒルサイドクラブ | (佐倉市) |
| ちば愛犬動物学園学園前校舎 | (千葉市) | 四街道市立四街道中学校 | (四街道市) |
| 矢澤内科医院 | (千葉市) | ◎特別養護老人ホーム 風の村 | (八街市) |
| キッズケアランド(医院併用住宅) | (千葉市) | ナイキジャパンカスタマーサービスセンター | (富里町) |
| 大澤宅(事務所併用住宅) | (千葉市) | ◎千葉トヨタ自動車(株)千葉ニュータウン店 | (印西市) |
| 幕張西の家(専用住宅) | (千葉市) | ◎北総花の丘公園 花と緑の文化館 | (印西市) |
| 志鎌邸(専用住宅) | (千葉市) | フコク生命千葉ニュータウン事務センター他 | (印西市) |
| ついの棲家(専用住宅) | (千葉市) | 都市基盤整備公団線 印旛日本医大駅 | (印旛村) |
| 志津邸納戸の増築 | (千葉市) | 印旛村立いは野小学校 | (印旛村) |
| 習志野情報センター | (習志野市) | ◎株式会社しゅはり本店 | (佐原市) |
| 実務県営住宅シルバーハウジング第1期 | (習志野市) | 佐原めぐみ保育園 | (佐原市) |
| ◎千葉商科大学7号館 | (市川市) | V I B R E 1 7(飲食店舗併用住宅) | (銚子市) |
| 和洋女子大学南館 | (市川市) | 岡 邸(専用住宅) | (飯岡町) |
| ◎日本大学理工学部船橋校舎3号館 | (船橋市) | ◎東急季美の森・Vie Naturelle(ヴィー ナチュレル) | (東金市) |
| 東船橋の家(専用住宅) | (船橋市) | 東金市総合体育館 | (東金市) |
| つばみ保育園・ことぶき園 | (松戸市) | 成東町ふれあいサービスセンター | (成東町) |
| 梨香台ゴルフガーデン | (松戸市) | 本須賀第二区公民館 | (成東町) |
| ◎キッコーマン野田本社屋 | (野田市) | 帝京メディア・ラボII(大学・研究所) | (市原市) |
| 野田渡辺さんの家(専用住宅) | (野田市) | 千葉バプテスト教会堂 | (市原市) |
| ◎日本橋女学館短期大学図書館 | (柏 市) | ゴット本店(店舗・ケニキ工場) | (市原市) |
| 北柏リハビリ総合病院・北柏ナーシングケアセンター | (柏 市) | 身体障害者療護施設 太陽の丘ホーム | (市原市) |
| ◎江戸川台西自治会館 | (流山市) | 安房医師会新病院 | (館山市) |
| ◎江戸川台の家(専用住宅) | (流山市) | ◎丸山町保健福祉センター | (丸山町) |

選考委員会

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 委員長 北原理雄：千葉大学工学部教授 | 委員 周 郷 紀 男：(社)千葉県建築士会会長 |
| 副委員長 岩村和夫：武蔵工業大学環境情報学部教授 | 委員 園田真理子：明治大学理工学部助教授 |
| 委員 明智克夫：千葉県建築設計監理協会会長 | 委員 田中修一：(社)日本建築家協会 千葉代表 |
| 委員 五十嵐 浩：(社)千葉県建築士事務所協会会長 | 委員 辻 宜 志：(社)千葉県建設業協会専務理事 |
| 委員 川上昌子：淑徳大学社会学部教授 | 委員 野口瑠璃：環境デザイナー |
| 委員 神林保夫：(福)千葉県身体障害者福祉協会常務理事 | 委員 佐藤喜美子：千葉県健康福祉部長 |
| 委員 君塚洋司：(福)千葉県社会福祉協議会常務理事 | 委員 加藤英一：千葉県都市部長 |
| 委員 篠原聡子：日本女子大学家政学部専任講師 | |

【敬称略・委員は五十首順】

第7回目になる千葉県建築文化賞に御応募（推薦）いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。

応募総数63点（建築物数56点）の中から建築文化賞6点、建築文化奨励賞4点を決定させていただきましたが、この他にも優れた建築物は数多くありました。建築文化賞はこれからも続けてまいりますので次回への御応募を期待しております。

終わりに千葉県建築文化賞に後援・協賛をいただきました各団体の皆様にも感謝し、改めて御礼申し上げます。

お問い合わせ先

千葉県都市部建築指導課
 〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1
 TEL.043(223)3186 FAX.043(225)0913

社団法人千葉県建築士会
 〒260-0854 千葉市中央区長洲2-12-25
 TEL.043(202)2100 FAX.043(202)2101